

II 平成25年7月 山口・島根豪雨災害への派遣

○7月28日、中国地方では日本海付近に暖かく湿った空気が流れ込んだことにより記録的な大雨となった。気象庁では「これまでに経験したことの無い大雨」と記録的大雨情報を発表し、最大級の警戒を呼びかけた。島根県津和野町で日降水量が381mm、山口県萩市で351mmを記録し、それぞれ7月の月平均降水量を超えた。

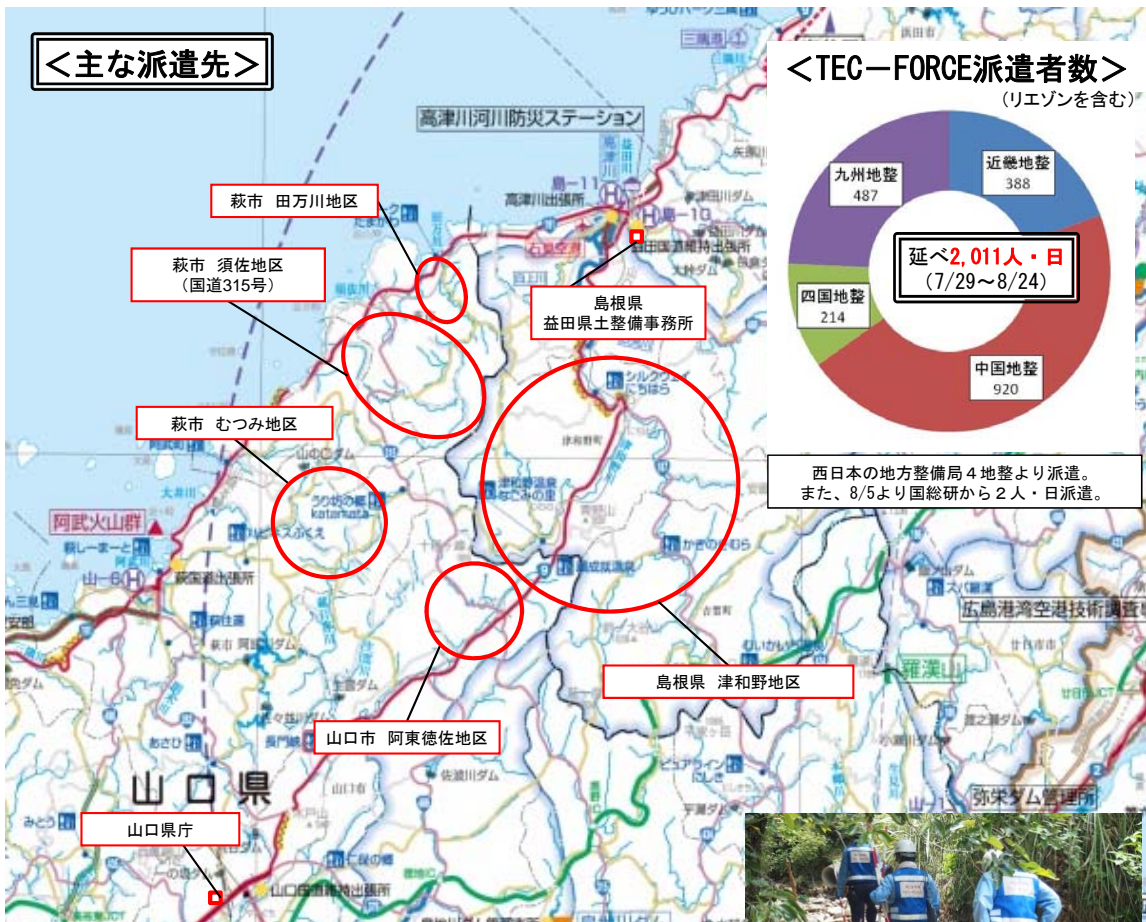
○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

➤TEC-FORCE：最大205人派遣(8月5日)、のべ2,011人・日派遣(7/29~8/24)

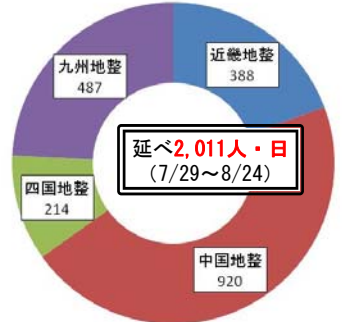
➤災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大15台派遣(7/29、8/5)

のべ148台・日派遣(7/28~8/27)

<主な派遣先>



<TEC-FORCE派遣者数> (リエゾンを含む)



防災ヘリコプターによる(緊急)被害状況の把握



リエゾン派遣：被災情報・要請内容等の把握【山口県庁】

西日本の地方整備局4地整より派遣。また、8/5より国総研から2人・日派遣。



土砂災害の状況把握に向かう隊員【山口県萩市須佐(神田川)】



早期の災害復旧に向けた状況把握【日社川：山口県萩市須佐】



浸水対応のため排水ポンプ車の出動【高津川派川南田川水門】



孤立集落解消に向けた土砂撤去【国道315号金山谷トンネル坑口付近】